

兵庫県中小企業診断士協会

会員診断士にさまざまな活動の場を提供

プロコン向けのイチ押し！の活動

◆1人1社！確実にスキルが身につく「プロコン育成塾」

当塾は、民間企業と直接契約して活躍する「プロコンサルタント」の育成を目的として、全国に先駆けて2005年に発足しました。過去15年間で191名が修了し、今年度は200名を突破する見込みです。修了者の6割強が独立して活躍しています。



グループ討議の様子

また、塾での経験を勤務先企業で活かし、ステップアップしている企業内診断士も多数います。当塾の特長は2つあります。

①独力で行う経営診断実習

担当講師の指導の下、企業訪問から診断報告書の作成、企業での診断報告会実施までの過程を1人で担います。独力ですべてを行うことで、コンサルティングの一連の流れや、プロコンのやりがい・厳しさを体験できます。実習の経過を講義の場で共有する機会も設けており、そこでの議論を通して新たな気づきや視点が得られます。

②充実した講義と独自ノウハウ満載のテキスト

コンサルタントの必須要件となる「聴く」「質問する」「話す」「書く」「診る」「創る」「獲る」スキルを、ワークやグループ討議、演習などで磨きます。約200ページにもわたるテキストには、実力派講師陣が培ってきた独自ノウハウが満載です。活動の詳細は、当塾ホームページ (<https://procon-hg.com/>) でご紹介しています。ぜひご覧ください。

企業内診断士向けのイチ押し！の活動

◆翔び立て、企業内診断士！「企業内診断士祭り Wasshoi2020」

当協会が主催する「企業内診断士祭り Wasshoi2020」は、1月に8回目を開催し、例年に続き多くの企業内診断士が参加しました。今年のWasshoiは、「企業内診断士の診断士実務」がテーマで、資格の更新要件である「実務ポイント」をどのように取得し、本業にどのように活かしているかを参加者全員で考えました。



サイコロで選んだ体験話

また、診断実務に取り組んでいる当協会会員の企業内診断士が登壇し、どのような場でどのように活躍しているかについて、経験談を交えてパネルディスカッションを行いました。その後のグループディスカッションでは、6つの体験話として「骨が折れたこと」「これは得したエピソード」「やっておくと便利な話」「活動のきっかけとなった人」などが用意され、懐かしのテレビ番組のBGMに乗せてサイコロを振り、初対面でも和気あいあいな笑いの中で熱い議論が交わされました。